

テニアン島における健康問題と看護職の役割

テニアンヘルスセンター

ファミリー・ナース・プラクティショナー

アーレー ロング (RNC, WHNP, FNP)

「ハイサイ」「こんにちは」「ハファ アダイ」。野口学長、宮古島の学生さんたちもこんにちは。このシンポジウムに呼んでいただけたことは光栄ですし、テニアン島の健康についてのお話をさせていただけることを名誉に思っています。野口学長、神里教授、ご招待いただきありがとうございます。

テニアンと沖縄の方たちとの素晴らしい関係について触れずに、テニアン島の健康についてのお話を始めるわけにはいきません。1914年に日本がテニアンの領有を始め、その後30年にわたって、ミクロネシアにあるほとんどの島々を統治しました。1940年まで、テニアンにはおよそ15,000人の沖縄の人達が住んでいました。砂糖生産が主要産業で、鉄道が敷かれたプランテーションが5つ以上ありました。1944年、テニアンは合衆国によって統治されるようになりました。テニアンは北マリアナ諸島、あるいは北マリアナ諸島米国自治連邦区 (CNMI) と呼ばれる地域の一部です。

私の夫は、テニアンに沖縄県出身の方々がいた頃の写真を収集しています。そのコレクションの中から私が見つけたこちらの写真を、是非ご覧いただきたいと思います。これはアギーガン島で撮られたものです。アギーガンはテニアンの南東12キロに位置し、当時は70家族、330人の日本人が住んでいました。現在は、残念なことに誰も住んでいません。当時は診療所もあり、この写真には、看護師が診療所の扉の前に立っている様子が写っています。

合衆国領 北マリアナ諸島 テニアン

アーレー ロング、RNC, WHNP, FNP
ファミリー・ナース・プラクティショナー
テニアン島における健康問題と看護職の役割

1

テニアンの歴史- 沖縄人とのつながり

1914年に日本はテニアンを占領し、ミクロネシア諸島を30年近く統治していた。

- 1940年までに、約15,123人の沖縄県民が当時発展途上にあった町テニアンに居住していた。
- 当時の主要産業は砂糖の生産。鉄道の通ったプランテーションが5つあった。
- 1944年より、テニアン（北マリアナ諸島）はアメリカ合衆国によって統治され始めた。

2

アギーガン島- テニアンの南東12キロに位置し、約70世帯、330人の日本人が住んでいたが、現在は無人島。



▲アギーガン島の南洋興発診療所
看護婦は沖縄県出身の真栄城昌子氏
The clinic on Agitagan run by the Nanyo Kohatsu Corporation. The nurse standing in the picture is Shoko Maeshiro from Okinawa.

3

テナンは美しい場所です。沖縄と同じように、気候は温暖で湿気があります。面積が 35 平方マイルしかないとても小さな島です。軍がこの島の 4 分の 3 の土地を保有しています。テナンの人口は 3,500 人、今でも先住民であるチャモロ族が 2,200 人住んでいます。テナンには 1,300 人の季節労働者がいますが、サリー（ツダ名誉教授）が触れられたように、（太平洋諸島には）多くの労働者が入ってきます。これは、島に技能を持って働く人々がいないためです。島には多様な文化があり、そのために大変なこともあります。全て紹介はしませんが、スリランカ語、インド語、中国語、日本語など、おそらく 13 カ国語が話されています。多くの人々はテナンにより良い収入を目指して、小さな田舎の町からやってくるので、同じ国の出身でも全く違った方言を話します。

これが我々の小さくて素敵な病院です。テナンヘルスセンターは 1960 年代に建てられ、建物は良い状態に保たれています。この良い状態をできるだけ維持するように心がけています。

こちらがセンターにある救急室です。

こちらの化学検査機器はまだ新しいものです。ヘモグロビン A1c などのちょっとした検査ができるようになり、テナンにとっては大きな前進です。

こちらは超音波機器ですが、肝硬変や胸部の超音波検査をするためには、装置が 2 つほど足りません。

テナン：北マリアナ諸島

- テナン島の面積は35平方マイル（約100km²）
- 気候: 温暖で湿潤
- 人口: 3,500人
- 2,200人の先住民、チャモロ人
- 1,300人の契約労働者（多様な文化）
- 話されている言語: チャモロ語、英語、その他（日本語、中国語、韓国語）

4

テナンヘルスセンター



5

救急救命室



6

実験室備品 化学検査機器

ヘモグロビン A1c 検査機器



7

超音波機器



8

これはX線装置です。作動する時としない時があり、しない時は大変です。そのような時にはテナンより大きな島であるサイパンに患者を紹介しないと行けません。サイパンとテナンは同じ連邦に属しているので、とても深い繋がりがあり、お互いに助け合っています。

では、テナンの健康問題についてお話しします。テナンの健康問題は、アメリカや沖縄で耳にする健康問題とそれ程変わりません。

肥満症、糖尿病、そして高血圧症について触れていきます。

こちらは、アメリカ疾病管理センターの最新の報告書からの抜粋です。我々（テナン）についてのデータも含まれているとは思いますが、テナンとサイパンに関しては、信頼できるデータ収集と入力システムは整っていません。正確な調査結果を得るには、島全体のスクリーニング調査を行う必要があります。

できれば来年までにこのような調査ができる体制を整えたいと思います。そうすれば正確な統計情報を集めることができます。

2007年、修士課程の学生が2人、論文調査のためにサイパンにやってきて、北マリアナ諸島の子供たちの肥満について調査することになりました。この二人は、サイパン、テナン、ロタを訪れま

X線装置



テナンにおける健康問題

3大健康問題

- 肥満症
- 糖尿病
- 高血圧症

肥満症

- 2010年8月10日:
- アメリカ疾病管理センターは隔年の報告書で肥満症のアメリカ人について発表した。この報告書によると、2007年から2009年の間に、240万人以上のアメリカ人が新たに肥満症となり、合計で7,250万人、人口の26.7%が肥満症である。

肥満症（続き）

- さらに、この報告書によると、肥満症に関わる医療費は毎年1,470億ドル（約13兆円）にも上り、標準体重の人々に比べて、肥満症の人の医療費は1,429ドル（約12万6千円）程高くなる。

した。そして、公衆衛生局の医長ブロストロム博士の助けを借りて、この地域の公立学校にいる子供たちの 50%が肥満であるとの結論に達しました。

テニアン状況を把握するために、我々はちょっとした調査を行いました。政府機関で働く職員であれば、7時半から4時半まで働いており、こちらの調査が行いやすいので、この政府職員たちに焦点を当てることにしました。我々の調査結果によると、彼らの40%が肥満であり、その多くが男性でした。政府のオフィスで働く民族のほとんどがチャモロ族、太平洋諸島系民族、フィリピン人でした。

2007年の国民糖尿病概況のデータによると、糖尿病の増加と、それに向き合う問題について世界各地の情報が多く含まれています。

糖尿病ながら、診断されていない患者が570万人いると推定されていますが、おそらくもっといると思います。我々の島のように、アメリカ疾病管理センターに統計情報を提供できない場所がいくつもあるでしょう。このために統計が不正確になってしまいます。

テニアンヘルスセンターには4,125人の患者が登録されていますが、登録はエクセル・シートのようなリストを使って行われています。先ほどテニアンには3,500人しか人口がいなかったと言いましたが、旅行者がこちらに登録されていたり、このリストにはすでに亡くなられたり島から出られた方々も含まれています。4,125名の登録者のうち、129人が2型糖尿病、3人が1型糖尿病、300人が境界型糖尿病であると診断されています。境界型糖尿病とは、血糖値が101から126位までの状態を言います。

2010年に行われた、91名の労働者に対する調査ですが、41%が糖尿病の家族歴を持ち、11人がここ3カ月のうちに糖尿病との診断を受けています。

肥満症 (続き)

- 2007年の調査によると、テニアンの就学年齢児童の50%が肥満症である。
- 2010年の成人人口を対象にした調査では、テニアンの40%の成人が肥満症である。チャモロ人とフィリピン人

➢ テニアン公衆衛生局

14

糖尿病

- 2007年の国民糖尿病概況のデータ（入手可能な最新のデータ）によると：
- 合計で2,360万人のアメリカ人（大人・子供全てを含む）、人口の7.8%が糖尿病を患っていると予想される。
- 実際に糖尿病と診断された人数は1,790万人

15

糖尿病 (続き)

- 診断されていない患者：570万人
- 糖尿病境界域：5,700万人
- 新たな糖尿病患者：20歳以上の人口のうち、毎年160万人が新たに糖尿病と診断されている。

16

糖尿病

- テニアン：テニアンヘルスセンターには4,125人の患者が登録されている
- 129人の患者が2型糖尿病と診断されている
- 3人が1型糖尿病
- 300人の患者が境界型糖尿病

17

60%（ほとんどが男性）が飲酒をしますが、サリー（ツダ名誉教授）が触れたように、彼らは意識がなくなるまで大量に飲み続けます。45%が喫煙者。60%が健康保険に加入していますが、これは国からのメディケイドと呼ばれる補助金のサービスがあるおかげです。メディケイドは、通常の保険料が支払えない人々のヘルスケア費用を負担するシステムです。

もう一つの健康問題に高血圧症があります。こちらに書いてあるように、この情報もアメリカ疾病管理局からのもので、行動学研究について述べています。

高血圧症は未だに世界中で大きな問題ですが、興味深いのは高血圧症を持つ人々の70%が薬による治療を受けているということです。そして、高血圧症はコントロールできています。これは良い研究結果です。

こちらも疾病管理センターからの情報です。

このスライドをどうしてもここに入れたかったのは、この情報の中にグアムが含まれているからです。我々が目にする報告の中に、テニアンや北マリアナ諸島が含まれることはほとんどありません。今回の講演の準備をしていた時、グアムのことが含まれた情報を見つけてとても嬉しかったです。この情報によると、2003年、20歳以上の成人人口のうち、25%から28%が血圧上昇の危険要因を持っているとのことでした。

労働者の血糖値検査

- 2010年に行われた91名を対象とした労働調査によると：
- 29人が境界型糖尿病
- 空腹時血糖値が101-125mg/dl
- 41%が（糖尿病）家族歴
- 11人が過去3カ月のうちに糖尿病と診断された
- 60%が飲酒する
- 45%が喫煙する
- 60%が健康保険に加入している

18

高血圧症

- アメリカでは成人の3人に1人（31.3%）が高血圧¹
- 高血圧は、心臓病、脳卒中、うっ血性心不全、腎疾患の主要な危険因子
- 高血圧は、2006年に亡くなった236,000人のアメリカ人の第一あるいは主要な死亡要因²

19

高血圧症（続き）

- 2010年、保健医療サービス、薬品、病欠など、高血圧にかかる費用・損失は766億ドルに上ると試算される²
- 薬物治療を行った高血圧人口のうち約70%は血圧のコントロールができています。コントロールできている割合は、全ての高血圧症患者の46.6%

20

高血圧症（続き）

- アメリカの成人の25%が、血圧値は標準より高いがまだ高血圧の範囲には入らない、高血圧境界域²。高血圧前症は高血圧になる危険性を上げる。

21

高血圧症

- **高血圧であると言われたことのある割合、**
- 2003年、20歳以上の成人
- 年齢は2000年の米基準人口に対応25.5%-28.0%> 28.0%23.4% - 25.4%(20.0% - 23.3%グアム、バージン・アイランド、プエルトリコ
- 20.0% - 23.3%: アラスカ、アリゾナ、コロラド、ハワイ、カンザス、マサチューセッツ、ミネソタ、モンタナ、ネブラスカ、ニューハンプシャー、ニューメキシコ、ノースダコタ、ユタ、バーモント **25.5% - 28.0%: コロンビア特別区、フロリダ、グアム、インディアナ、マリランド、ミシガン、ミズーリ、ニュージャージー、オハイオ、オクラホマ、ペンシルベニア、テキサス、バージン・アイランド**
- 23.4% - 25.4%: カリフォルニア、コネチカット、アイダホ、イリノイ、アイオワ、メイン、ネバダ、ニューヨーク、オレゴン、サウスダコタ、バージニア、ワシントン、ワイオミング **>28.0%: アラバマ、アーカンサス、デラウェア、ジョージア、ケンタッキー、ルイジアナ、ミシシッピ、ノースカロライナ、プエルトリコ、サウスカロライナ、ロードアイランド、テネシー、ウェストバージニア**

➢ Source: CDC, Behavioural Risk Factor Surveillance System

➢ June 2005

22

テニアンヘルスセンターの 4,125 名の登録患者のうち、高血圧症患者が 252 人、高血圧前症患者が 500 人います。この患者数は、我々のセンターのリストに載っている人々が対象です。先ほども述べたように、島全体の調査を行ったことはありませんので、実際の患者数を知ることはとても困難です。因みに、高血圧前症は血圧が 120 から 129 までの状態です。

2010 年の労働者調査で、21 人が過去 6 カ月の間に高血圧症を発症しており、35 人がかなり危険な状態であることが分かりました。51%が家族歴を持っています。

数字を見ていただければお分かりかと思いますが、我々の公衆衛生分野には限られた人員しかいません。医療助手が 1 人、正看護師が 1 人、データ入力を行うスタッフが 2 人（予防接種のデータ入力で、これが我々の持つ唯一の入力システムです）、ファミリー・ナース・プラクティショナー（私自身）が 1 人、そして補助スタッフが 5 人います。補助スタッフに関しては、看護師、ボランティア、その他の補助スタッフ全員が、我々の活動、プログラム、地域支援などの手助けをしてくれています。

島の病気や疾病に対処するために、いくつかのプログラムがあります。胸部・子宮頸部検診プログラムは、保険のない女性への無料サービスで、家族計画プログラムはいろいろなタイプの受胎調節方法です。

2 日間の糖尿診療も設置します。これは包括的なサービスが受けられる場で、まずは登録を行い、受診者は理学療法士に診てもらってもできます（足治療医がいれば足の検査を受けられます）。目の検査のために眼科医に診てもらったり、栄養士に相談することもできます。血液検査もしますが、通常はヘモグロビン A1c のみです。検診結果が出

高血圧症

- テニアン: 252人が高血圧症を患っている
- 500人が高血圧前症
- 収縮期血圧 : 120-139
- テニアンヘルスセンターに登録されている患者は4,125人

23

島の労働者に対する血圧検査

- 2010年には91人の検査
- 危険性が高かったのは35人
- 血圧 139/89
- 21人は過去半年に高血圧症
- 51% 家族歴
- 60% 飲酒する
- 45% 喫煙する
- 60% 健康保険に加入している

24

公衆衛生

- 医療助手 1
 - 正看護師 1
 - データ入力 2
 - ファミリー・ナース・プラクティショナー 1
 - 補助スタッフ 5
- アクティビティー、プログラム、啓発活動の調整

25

公衆衛生

アクティビティー/プログラム

1. 胸部・頸部検診プログラム
2. 家族計画プログラム
3. 賢い女性の村プロジェクト
4. 2日間糖尿診療サービス
5. 健康のための散歩/無料血糖値・血圧検査
6. CDAC
7. 結核 (胸部診療)

26

るまでの約 10 分間に私は受診者と会い、その受診者がインスリンや他の投薬を受けているなら、糖尿病管理について指導します。糖尿病患者が自己管理できるようになるまで指導します。時には服薬が順守されていないこともあります。糖尿病患者たちは、このような診療所で定期的に我々の目に触れることで服薬順守ができるようになっていきます。この診療は予約制です。毎年 11 月が糖尿病治療の仕事初めです。小児発達機関プログラム (CDAC) というものもあります。小児検診中

に発育の欠陥が認められた場合、あるいは両親が相談に来た場合 (例えば、子供がどこかおかしい、子供がソファーで跳ね続けたりしている、子供に何が起きているのか分からない、などといった悩みについて)、我々はこのプログラムへの参加を勧めています。このプログラムでは、言語療法士、行動療法士、あるいはその他の構成員が、子供に適切な診断をする手助けを行います。

テニアンには結核もありますが、現在は 2 例しかありません。島には、私が 1997 年に設置した胸部診療があります。私がテニアンで仕事を始めた時に、10 名の塗抹陽性結核患者が見つかったため、緊急対応を取りました。疾病管理センターの係官が来て、胸部診療室が設置されました。

テニアンには、私が 2000 年に始めた、13 歳から 19 歳 (ティーンエイジャー) を対象とした診療もあります。この診療時、ティーンエイジャーは予約をせずに私に会うことができます。3~4 人のグループに対して、節制、一般的な衛生、必要であれば診療の都度、受胎調節方法についての話をします。通常は、私に会いに来る前に自分たちで実施しています。彼らは私の VIP ですから、受診のために待たせるようなことはしません。

契約労働者の健康診査も行います。この検査時、労働者への教育も行うようにしています。貧困のため、ヘルスケアサービスを受けることが困難な人たちです。手遅れになるまでヘルスケアサービスを受けないこともよくあります。

妊婦へのケアは私が情熱を注いでいることのひとつです。妊婦健診や経過中の検査訪問では、他の健康問題についても指導をします。子宮頸癌検査や胸部検査を行い、ビタミン、運動、減塩などの、一般的な疾病予防プログラムについての話をします。このコミュニティの中では、島の人々が診療所で健康教育を受ける機会は本当に少ないのです。彼らに会う機会がある時に、できるだけ指導を行うように心がけています。

インフルエンザ、H1N1 の予防接種は、島外と同じように無料で受けられます。MC4 (髄膜炎菌性) ワクチンが 1 カ月前から入手できるようになりましたので、大学進学予定の 11 歳から 18 歳までの子供たちを対象に、予防接種ができるように努力を続けています。百日咳対策として、65 歳以上を対象とした三種混合 (DTaP booster) ワクチンも奨励されていますので、テニアンに帰ったらこちらの予防接種も進めていきます。

学校でのアクティビティーです。我々は公立学校と協力して、アクティビティーの量をかなり増やしました。オリンピックで使うような、真新しい陸上競技場があります。午後になると、多くの子供たちや家族連れがそこで歩いています。何人かの先生が、教員と高校生のために、放課後のバレーボールチ

公衆衛生 (続き)

- 乳児発育検査と予防接種
- 契約労働者の身体検査
- 出産前の妊婦健診
- 10代診療所
- インフルエンザ無料予防接種/H1N1
- MC4 (髄膜炎菌性髄膜炎)11-18

ームを作りました。ダンス・レボリューションはダンスアクティビティーの名称で、フラダンスもします。教員用のエアロビクスもあります。このように、助成金を利用した多様なアクティビティーが実施されています。この5年の間に、島の人々は本当によく体を動かすようになりました。島に遊歩道ができ、そこで人々が歩いている姿を見かけます。他にも自分の車を洗うなど、たくさんの動きを目にします。これは島の人々にとって大変プラスになっていると思います。

唯一足りないことと言えば、公衆衛生の人員がないので、シンポジウムや会議を開くといった、診療所以外の場所での健康教育ができないことです。更年期障害についてのクラスや、糖尿病患者をゲストにして性的機能不全の話をしてもらったりする機会を設けるべきです。性的機能不全を引き起こす薬剤はたくさんあるのですが、これは文化的に公にしにくい話題ですので、患者さんの多くは診察の時に話したがりません。診療所の外で、このような問題に対する島民の意識改革を進めることができればいいと思います。診療所で教えていることを診療所以外の場所で広め、意識改革の結果、島民が自ら健康問題に取り組めるようにする、というのが私の一番大きな目標です。

島には体育館もあり、こちらのスライドにもあるように、様々な活動が行われています。ナイター設備の付いたテニスコートもあります。25セントで1時間使えますから、それほど高くないと思います。サッカー、バスケット、伝統ダンス教室などが含まれた、夏季青少年プログラムもあります。子供たちが文化的慣行を継承できるように、織物教室も頻繁に開かれています。

こちらが、テニアンヘルスセンターでの、私の愛しい看護スタッフです。赤いシャツを着て、カウボーイハットをかぶったのが現職の市長です。彼は昨年11月に当選しました。彼はテニアンの公共問題について意識改善をすることにとっても協力的で、島全体の健康調査にも協力してくれると思います。右側の、下の列にいるのがセンター長のレイモンド・デラクルーズ・ジュニアで、市長のご子息です。市長の名前がレイモンド・デラクルーズ、息子さんがセンターを管理するレイモンド・ジュニアです。しかしながら、サリー（ツダ名誉教授）がおっしゃっていたように、島には教育を受けた管理者や政治家があまりいません。我々、センターのスタッフの考えと彼・彼女らの考えが食い違い、大きな困難が発

アクティビティー

- 学校の課外活動の増加
- 陸上競技 / 新しい周回走路
- バレーボールチーム
- 小学生向けのダンス・レボリューション
- 放課後の教員エアロビクス
- 海辺の小道を散歩する人が50-60%増加
- 歩道- 歩く人が30%増加

28

アクティビティー（続き）

- 体育館: ウェイトトレーニング、バドミントン、トレッドミル
- 夜間照明付きテニスコート
- 夏季ユース・プログラム
- サッカー
- 地域舞踊・歌謡
- バスケットボール

29

テニアンヘルスセンター 看護スタッフ



30

生することもあります。ある事案に対して正当な理由を述べても、それが受け入れられないこともあります。

楽園に住んでいる我々ですが、診療所では問題も起こり、それに苦しむこともあります。2008年に、我々の診療所は閉鎖の危機に直面しました。診療所には医師1人、ナースプラクティショナーの私、そして医療助手が1人しかいませんでした。その医師が軽い発作を起こし、辞職しないといけなくなりました。私はその日の午後、診療所を閉鎖しないといけないという電話を受取りました。当然、看護師として診療所を閉鎖させるわけにはいきません。ですから、私が緊急会議の要請をすることにしました。「会議を要請したアーレー・ロングというのは誰だ?」と思われたことでしょう。ほとんどの立法府議員は、その時午を殺すのに忙しかったり、島外に出ていたり、何か他のことをしていました。あのような事態が起こり、電話を受けた時、診療所には私一人しかいなかったもので、私は大きな責任を感じていました。ですから、緊急会議の要請をして、テナンにいる上院議員の一人であるジョセフ・マンディオラ氏に、たくさんの情報提供と説明をしました。この努力が実り、マンディオラ氏は、2009年の3月、ナースプラクティショナーが処方権限を持ち、自律的に仕事ができるようにする法案を提出しました。彼は自らも調査を行い、法審議会からも情報を集めていました。2009年の3月に知事が署名をして、法案が立法化されました。これで、我々の診療所が閉鎖の危機を乗り越えることができました。我々の医療助手は医師の指示の下に業務を行わないといけいないので、まだ困難な部分もありますが、少なくとも、ナースプラクティショナーが診療所にいる限り、島民に毎日のサービスを提供することができます。

現在、センターには家庭医が1人、ナースプラクティショナーの私が1人、軍で訓練を受けた、医療助手と似た業務を担うメデックスが1人います。このメデックスの男性は、とてもよく訓練されていて、かなりの経験を持っています。それから、正看護師が5人、准看護師が5人、看護助手が3人います。

看護スタッフは全ての部署の援助をします。センターには救急部署、ナース・ステーション、そして病院入り口にはトリアージがあります。ヘルスセンターでは、トリアージが極めて重要な役割を担います。島で唯一の診療所ですから、看護師は何が公衆衛生の管轄であるか、あるいは応急手当、緊急を要することなのか、そしてどの患者が優先されるべきかを認識できないといけません。診療時間は午前7時半から午後4時半ですから、誰を優先するか、あるいは明日まで待ってもらうのかを判断する必要があります。看護師は公衆衛生やヘルスケア提供の手助けをすることもあります。臨床検査や紹介文書といった文書作成をいつも助けてくれます。私が気になっている患者さんの中で、定期的に通院しない方々がいれば、経過観察のためにその患者さんを見つけ出してくださることもあります。

看護機能

- 島で唯一の診療所であるテナンヘルスセンター(THC)は、2008年7月、医師の退職によって閉鎖の危機にあった。
- ナースプラクティショナー(NP)の自律性: 2009年3月、署名により法律化され、NPによる一定の医療行為の権限と完全な処方権限が認められた。連邦看護師検査官によって統制されている。
- THCには現在、家庭医、ファミリー(NP)、メデックス(Medex)がいる。
- 正看護師 5名
- 准看護師 5名
- 看護助手 3名

31

看護機能(続き)

- 看護スタッフは全ての部署を補佐する
- 救急部
- 看護ステーション
- トリアージ
- 公衆衛生
- 医療提供者の補助

32

公衆衛生局からの通知を受け取ることもあります。現在、センターでは子宮頸癌予防のためのヒト・パピローマウイルスの予防接種を積極的に行っています。

9歳から高校生までの学生をターゲットにしたキャンペーンがあります。こちらのスライドを見ていただくと、センターが行ったキャンペーンについて、少しご理解いただけるかと思います。テナンでは、全ての高校生と、ほとんどの小学生（9歳から14歳）も予防接種を受けています。ご両親たちからの反対も、予想していた程なかったので、ほとんどの学生が予防接種を受けることができました。全員への予防接種が完了するまでに、それほど時間はかからないでしょう。

こちらは広告です。娘と母がいて、どうやって娘を守るかということが書いてあります。

テナンには、これまでにお話した以外の健康問題もあります。島の健康に関して、多くの興味深いことに遭遇する、ということに触れておきたいと思います。糖尿病、高血圧症、肥満といった健康問題だけではなく、他の地域と同じようにいろいろな種類の病気がテナンにもあります。この少女は先天性血管腫を患っていました。次のスライドの写真で分かるように、彼女はとても小さかったのです。

この写真は、彼女が1歳半くらいの時に撮られたものです。形成外科医がサイパンにやって来て、

CNMI（北マリアナ諸島）子宮頸がん撲滅キャンペーン

- 2007年より、6年生のうちから定期的なワクチン接種を受ける
- 高校の女子生徒は学校でワクチン接種を受ける
- 19歳以下で学校に行っていない少女

33

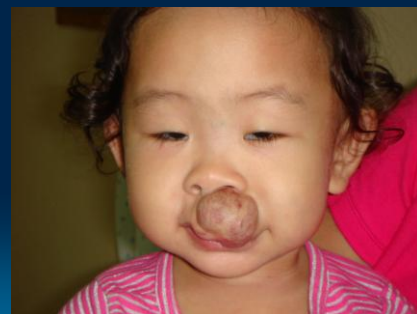
キャンペーンのターゲット

- CNMIにいる中学3年から高校3年までの女子生徒
- 公立・私立校の両方(全体で12校)
- 2007年度から2008年度までの間、CNMIでは高校女子生徒の少なくとも95%が予防接種を受けた。
- 生徒の推定数:
 - PSS: 1553人 (サイパン、テナン、ロタ島)
 - 私立: 200人未満

34

35

他の健康問題 血管腫



36

血管腫治療



37

彼が無料で手術をしてくれると分かった時、我々は本当に大喜びでした。彼女はフィリピン人の幼児ですが、家族は健康保険に入っていません。ですが、この外科医のおかげで血管腫を取り除くことができました。彼女の最近の写真があるとよかったです。写真を撮る前にフィリピンに帰ってしまいました。血管腫はなくなり、傷も小さく、彼女は本当に可愛らしかったです。島には限られた（人的・物質的）資源しかありませんが、このようなことが上手く解決されると、大きな喜びを感じます。

これが有名なタガ・ビーチです。私と3人の子供たちが写っています。私には双子の娘と息子が1人います。我々はテニアン出身で、あの島に住んでいます。テニアンは我々の島なのです。私がこの島の公衆衛生意識について一生懸命なのは、そのためだとお分かりになると思います。テニアンの、我々のコミュニティを、とても健康なコミュニティにするために尽力したいと思います。

これで終わります。ご清聴ありがとうございました。

テニアン、タガビーチ



38

テニアン



41